

- 1 1519年に世界一周の航海に出発した人物は誰？
① バスコ・ダ・ガマ ② マゼラン ③ ディアス ④ コロンブス ☐ ☐
- 2 安土城の障壁画を手がけた、桃山文化を代表する絵師は誰？
① 雪舟 ② 俵屋宗達 ③ 狩野永徳 ④ 長谷川等伯 ☐ ☐
- 3 狩野永徳らが障壁画で多用した、豪華さを演出するために貼り付けられた金色の薄い金属を何という？
① 蒔絵 ② 浮世絵 ③ 水墨画 ④ 金箔 ☐ ☐
- 4 宗教改革において、信仰の唯一の基準として、その教えに立ち返ることを人々に訴えた書物を何という？
① 聖書 ② 免罪符 ③ 教皇勅書 ④ 賛美歌 ☐ ☐
- 5 15世紀末、喜望峰を経由してインドへ到達する航路を初めて開拓した国はどこ？
① イギリス ② ポルトガル ③ オランダ ④ スペイン ☐ ☐
- 6 ヨーロッパ諸国が新しい航路を切り開き、海外進出が活発になった時代を何という？
① 市民革命 ② 宗教改革 ③ 産業革命 ④ 大航海時代 ☐ ☐
- 7 マゼランの航海によってその形であることが実証された、地球の形状を何という？
① 球体 ② 平面 ③ 楕円体 ④ 半球 ☐ ☐
- 8 太閤検地において、土地の収穫量を米の量で表した単位を何という？
① 貫高 ② 年貢 ③ 石高 ④ 地租 ☐ ☐
- 9 1543年に種子島へ漂着し、日本に初めて鉄砲を伝えたといわれる人々を何という？
① スペイン人 ② ポルトガル人 ③ イギリス人 ④ オランダ人 ☐ ☐
- 10 足利義昭が織田信長との対立によって追放された都市はどこ？
① 平泉 ② 鎌倉 ③ 江戸 ④ 京都 ☐ ☐
- 11 朝鮮出兵の際、日本に連れてこられ、九州地方を中心に有田焼などの優れた焼き物作りを始めた人々を何という？
① 彫刻家 ② 茶人 ③ 陶工 ④ 絵師 ☐ ☐
- 12 豊臣秀吉が全国を統一するために行った、土地の調査や生産力の把握を目的とした政策を何という？
① 太閤検地 ② 刀狩令 ③ 石高制 ④ 兵農分離 ☐ ☐
- 13 安土城など、近世の城郭に特徴的な、城の中央に高く建てられた建造物を何という？
① 石垣 ② 天守 ③ 櫓 ④ 堀 ☐ ☐
- 14 室町時代末期、種子島にポルトガル人によって伝来し、日本の戦術を大きく変えた兵器を何という？
① 鉄砲 ② 弓矢 ③ 槍 ④ 刀 ☐ ☐
- 15 織田信長が楽市・楽座などの政策を実施し、天下統一の拠点として建設した地名を何という？
① 桃山 ② 大坂 ③ 安土 ④ 長崎 ☐ ☐
- 16 16世紀のドイツで、カトリック教会が販売していた、罪が許されるという証書を何という？
① 教皇勅書 ② 聖職売買 ③ 異端審問 ④ 免罪符 ☐ ☐



① 隠す

赤シートで赤字を隠す。白黒なら右の列を折る

② 言う

解説を読んで、用語を口に出す

③ 印を付ける

言えたら□にチェック

問	解説	▼ここで折る	答え	言えた
1	<u>マゼラン</u> は5隻の船団を率いてスペインを出港しました。		2 <u>マゼラン</u>	☐
2	<u>狩野永徳</u> は、金箔を背景に用いた「金碧障壁画」の第一人者です。		3 <u>狩野永徳</u>	☐
3	<u>金箔</u> は、金を引き延ばして薄いシート状にしたもので、狩野派の絵師たちはこれをふすま絵や屏風にふんだんに使い、豪華絢爛な空間を演出しました。		4 <u>金箔</u>	☐
4	ルターやカルバンは、信仰の根源は教皇の教えではなく「 <u>聖書</u> 」にあると説きました。		1 <u>聖書</u>	☐
5	王子エンリケによる航事業の支援などを経て、探検家たちは着々とアフリカ南下を進めました。		2 <u>ポルトガル</u>	☐
6	羅針盤の改良や造船技術の向上を背景に、ポルトガルやスペインの船乗りたちが喜望峯経由や西回り航路を開拓しました。		4 <u>大航海時代</u>	☐
7	マゼラン艦隊の航海が成功し、同じ方向に進み続けることで出発点に戻れることが証明されたため、地球が <u>球体</u> であることが疑いようのない事実となりました。		1 <u>球体</u>	☐
8	太閤検地で全国の土地の収穫量を米の量（石）で計算する「 <u>石高</u> 」制が確立されました。		3 <u>石高</u>	☐
9	1543年、種子島に漂着した <u>ポルトガル人</u> が鉄砲を伝えたことで、日本に初めて火縄銃がもたらされました。		2 <u>ポルトガル人</u>	☐
10	足利義昭は、織田信長を頼って <u>京都</u> に入り、幕府の再興を目指しました。		4 <u>京都</u>	☐
11	特に九州の大名たちは彼らを保護し、磁器の原料となる陶石を探させました。		3 <u>陶工</u>	☐
12	<u>太閤検地</u> では、ものさしやますなどの基準を全国で統一し、土地の面積と収穫量（石高）を調査しました。		1 <u>太閤検地</u>	☐
13	<u>天守</u> は城のシンボルとして、遠くからでも見える高い場所に建てられました。		2 <u>天守</u>	☐
14	<u>鉄砲</u> は、それまでの弓矢や接近戦主体の戦い方とは異なり、訓練次第で誰でも強力な威力を発揮できる画期的な武器でした。		1 <u>鉄砲</u>	☐
15	信長は、既存の権力構造を打破し、経済を発展させるために <u>安土</u> 城を建設しました。		3 <u>安土</u>	☐
16	ドイツのルターは、信仰の救いは神の慈悲によるものであり、金銭で罪が許されるとする教会のあり方を強く批判しました。この <u>免罪符</u> への疑問が宗教改革の直接のきっかけとなりました。		4 <u>免罪符</u>	☐

言えなかった用語ノート